

Yell

～絆を深めて Keep Smile～

第146号 令和3年3月3日(水)

影の立役者～主人公を引き立たせる5年生～



いよいよ6年生を送る会が金曜日にせまってきました。連日5年生は準備に大忙し。体育館でリハーサルを行いました。

「ここで、みんなは何と言ったらいいのかな？」

「そうだよね。そう言ったらみんなが笑えるよね。」

担任の先生がアドバイスを加えながら、どんどん形になっていきます。



「立ち位置、話し方、盛り上げ方、動き方、応援の仕方…」
ほんの1時間で多くのことを共通理解した5年生。陰の立役者として、6年生を応援しています。



「何度も練習を重ねて上手になったね。」
担任の先生の温かい言葉が体育館に響き渡りました。できなかった過去ではなく、新しい形でできることを模索してき1年間。こうやってソーシャルディスタンスを保つことで、合奏もできるようになりました。
卒業まで、残り12日。今、この一瞬に感謝の気持ちを持ち、思い出作りに励んでいきます。

6年生にとって、少しでも心に残る集会を目指しています。



当日には6年生がこの場所に座って、在校生の出し物を見ます。例年と大きく違う点があるのですがお分かりになりますか？



実は、観覧席が真逆なのです。座る位置を反対にしました。なぜでしょう？実はスクリーンに答えがあります。全員が体育館に集まらない分、各学級と体育館をオンラインで結び、6年生にその様子を伝えたいという担任の先生の思いが込められています。



その思いは子ども達も同じです。純粋で優しさいっぱいの5年生。準備から片づけまでを手際よく進めてくれました。この勢いで6年生を送る会を成功させ、自信をもって最高学年への道を歩むことでしょう。

今、この一瞬にありがとう！

私たちは、コロナ禍で様々な制約を受けてきましたが、その分大胆な発想の転換をするチャンスをいただきました。ポジティブな気持ちを大切に、常に前を向いて歩もうとする姿に、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

「今までよりもすごい観客席です。まるで映画館みたいです。」

6年生の先生が喜んでくださいました。

6年生の喜ぶ顔がとても楽しみです。